

## 世紀の節目

升 島 努

春に、吉田先生奥様から、お便りを戴きました。今春で3人のお嬢様が全て立派に社会人になられたとの事、お母さんを中心に、4人で吉田先生亡きあと、力を合わせて見事にここまで来られたものと思います。心からお喜びを申し上げます。田園通信も今年で10集を迎えました。この間あっという間で、月日の流れの早さを感じます。

--この世紀の末に-- 身近なこと

・20世紀の最後に、この田園通信が、第10集を迎えるなんて、これも、故吉田先生のあの大好きないたずらの一つかも知れませんね。

・教室も振り返ると、ビデオを基軸にした、見えるサイエンスの10年から、さらに原点復帰し、現象論に分子解析を加えたサイエンスへと、変えつつあります。

・薬学科でも、現役教授全員が、任期制を決議し、国立大学で初めて、現職教授を対象とする任期制が始まりました。新聞で見られた方も居られるかもしれませんが。僕や他の10年以上教授を務めた者は、平成17年まで(5年ごと)が、これから全うする任期です。その旨の辞令が来ました。

・大学も、今、この霞キャンパスの全学部学科と原医研が一緒になって、医療系では日本最大の大学院(教官が皆大学院担当となり、学部には教育で下りるといふ、いわゆる大学院大学)を作ろうとしています。これからの、大学の独立法人化も睨んでの事です。

こうしてみると、結構この大きな節目で、大学ですら「変わらなきゃ」をやっていますが、変わらないのは、世界戦略も考えられず、ドタバタ悲劇か喜劇ばかりやっている日本の政治と、その様な政治の中で、国が頼れなく低迷する経済かも知れません。アメリカのアナリストが、日本の22世紀を占ったそうで、それには3つの可能性があって、日本は、(1)アメリカのもう一つの州に、(2)中国の台湾に続く州に、(3)核武装して独立しているの3つ。さて、皆様はどうなると思いますか? いや、どれにもならないためには、皆さん一人一人、どうすべきだと思いますか。

私は、日本が、日本の持つ特性をもう一度見直す時だと思っています。アメリカの自由競争主義は進歩には必要でしょうが、同時に失いつつあるものの存在も、考える必要があると思います。日本の特性も、今や昔の面影はなく、失われつつあるのですが、あえて今後の日本の未来に生かせる特性としては、「信頼」と「協力」かなと思うのです。世界を色々歩いて、国民全体に「信頼」が感じられる国は多くなく、それは経済のみの問題ではない気がします。信頼できる国民が、競争しながら先進的にかつ「信頼」できるプロダクトを創る、信頼できる経済を持って・・・、しかし、残念ながら、信頼できる政治が持てず、ここから経済辺りまで崩壊しつつあるのが今の日本の様な気がします。もっと早く失われつつあるのは「協力」でしょう。個の重視、見かけの自由を前面に、今の子供の世代には、一見死語となっているかのような時代風潮ですが、しかし、日本のこの成り立ち

が意外に「協調性」を潜在的に今も育てている気がします。個も大切なら自律の裏打ちが前提ですが、これは日本に欠けてます。これからは再び、複の福を、生かす時代と思うのです。中国の人 複数に、ある事をやらせると、すぐ喧嘩をする話を、最近聞くのです。これが国民性なのでしょうか、それとも、単なるマナーの違いでしょうか。

--教室の事----

教室は、今、質量分析にはまっています。ビデオは？ やっています。現象解析の手段としてはやはり必要ですが、これも、大胆に見直す時が来たと考えます。今、これに質量分析を結合しようとしています。名付けてビデオ-マススコープ（教室で考えたこの様な言葉を勝手に他の目的に使う人が最近居るそうですよ）。細胞動態で分からないのが分子群の動き。それが、どこまで質量分析法を援用して出来るかがテーマです。自作していた質量分析装置に加え、最近高価なLC-MSをその為に購入しました。でも、LC-MSとして使うことは、きつくないと思います。扱う細胞群は、繊維芽細胞、マスト細胞、好酸球、その間の分子コミュニケーションがこの為の主テーマです。

教室には、3年生が入ってきて、更ににぎやかになりました。男子4名、女子1名のパワーはすごく、最近フライス盤などでの工作にはまっています。面白く、頼もしい集団になりそうです。それ以上の雰囲気は、きっと学生みんなの力で、見て取れると思います。

--研究他と私事--

新しい大学院のプランニングで、医学科、歯学部、保健学科、原医研の色々な先生と親しくお話しでき、それぞれの学部、学科の特性が良く分かりました。意外にコンサバティブな医学科、前向きな歯学部、おとなしい保健学科と原医研、そして、何よりこのプランニングのエンジンにも、バインダーにもなっているのが、薬学かも知れません。最初は遠慮気味にしていたのですが、これでは、将来が危ういとなると、最近では、とてもストレートに言う様になりました。それを、皆さん快く受け入れて下さり、とても良い雰囲気です。

今年も、動き回っています。4月にミレニアムを記念した国際薬学会 F R 2000で、サンフランシスコでの招待講演（これは、東大薬学 今井一洋先生が推薦して下さいて実現したものです）、毎日、妹の車で、会場との往復は、まるで通勤しているような気分でした。7月には、またパナマに、今度はJICAの専門家派遣のプロジェクトとして、医学科の吉澤先生と共に、私の方は、ビデオ顕微鏡と解析システムをJICAの支援で、送って貰い、パナマ大学で、丁度ここの医療分子探索施設と同じ共同利用コンセプトが育つかを試して貰う事にしました。吉澤先生は、パナマの輸血制度を視察、JICAも大使も先生の考え方に共感され、来春のパナマ大統領の来日へのお土産として、先生の指導で、血液センターや献血車などが送られる事に発展しています。さすが、その道のトップのやることは違ふと、その進め方は多いに参考になりました。9月末には、スペイン、バルセロナでの世界質量分析学会へ、これからのデビューに備え、世界の動きを押さえたかったのです。スペインは、なかなか良い国でした。11、12月は、講演の月、名古屋工大、島根大学、金沢大学での講演や集中講義が入っています。そして、またPASIF ICHM2000に招かれ、ハワイでの講演が待っています。咄家ではないのですから、もっと現場を動か

したいなと思います。

そこで、もう一つの僕の研究ジャンルである、物理分野では、先日初めて、塩飽君の居る世界最大のシンクロトロン放射光施設、S P r i n g - 8、で、久しぶりにX線光音響の実験を再開しました。今まで、筑波PhotonFactoryでは不可能であった事が、細いビームに強力なX線が詰まっているこの新しい光源でやると、なんと、あっという間。第3世代の施設というのはこういうものかと、驚きました。この時書いた報告書を、最後に付けておきます。これからも、年2回位のペースで、進めて行く事にします。それもですが、一緒に行った、学生諸君が、世界トップの施設の雰囲気刺激され、更に研究というものにやる気を持ってくれた事は、うれしい誤算でした。これからも、日頃頑張っている学生諸君には、アメリカ短期留学も含め、ご褒美で連れて行ってやろうと思っています。結局、学生諸君にとっては、分野は何であれトップサイエンスであることが、とても大切なんだと、改めて、思い知りました。

プライベートには、最近、フルーツ、日本画、ゴルフの3つもの事を、暇もないのに趣味で続けるのが大変と改めて思い知らされています。3つ目以外は、老後対策ですから必須なのですが、ゴルフも、色々なつきあいが広がり、止める訳には行かなくなりました。余りにもうまく打てないので、僕の悪い癖で、ミズノの開発部長になっている親友（実はスキー部の同輩であり、最大のライバルであった人物です）に、久しぶりに大阪で会ったとき、色々なアイデア、提案や文句を言いましたら、丁寧に聞いてくれて、あげく、「いつも専門の中に居ると、知らない間に視点が狭くなりがちで、おまえのストレートな、多方面に渡るミズノの製品ややり方に対する面白い意見は、大変参考になった」と言われてしまいました。ミズノの今後に貢献した御礼かどうか、友人が僕の一番苦手に行っているドライバーを、僕に合わせて特注で作ってくれることになり、当方もそれでは、自分の道具は、みんなミズノで統一して、恩返ししようと思っています。もっとも定価で買える経済力はないのですが……。退官後はシニアの試合で、タイトルが取れば良いかと、またまた大それた事を考えています。この友人の厳しい忠告で、初めてレッスンプロに教わりましたが、フォームはきれいとかで、直すポイントが2点だけ、いままでの悩みの霧がさっと晴れた気がしました。さすが、ミズノのゴルフクラブの4/5を今まで設計し続けた奴と、友人のプロとしての忠告に感心しました。ゴルフに凝って居て、でも上手くならない人、良いレッスンプロにワンポイントでも習うことが、上達の王道だそうです。

今、もっとも好きな趣味は、下手な日本画です。4月から製作を進めて来た広島廿日市山奥の有名なしだれ桜をモデルにした50号の絵に、ようやく最近花が付きました。3月にいつも行う、水紙会（我々の属する日本画の会）の作品発表会（いつも、県民文化センター地下ですが）で、見かけたら、批評をお願いします。来年は、この桜と、これから製作する、メキシコ上空の夜明けを出品する予定です。

そんな、今日このごろです。

皆様のご健康と、前向きな人生を、広島から祈っております。

平成12年11月

升島 努

# 謝恩会

先生のフルートの音色に  
みんな聞き惚れています



真剣に背中仁ね...。  
しゅじゅー